

学習困難を抱える学生・生徒たち ～限局性学習障害（SLD）を知る【基礎編】～

「限局性学習障害（SLD）」をご存じですか？

限局性学習障害（SLD）は知的発達の遅れや視力・聴覚、学びへの意欲には問題はないものの、読み書きなど学習面の特定の領域で困難が生じる障害で、NHKのドラマ・『宙わたる教室』などでも取り上げられています。

SLDは障害の見極めが遅れがちで、周囲の理解不足が本人の学びの意欲低下・学力低下ばかりでなく、自己肯定感の低下につながることも多いとされています。今回はSLDの学生・生徒の状況、見極め方や支援のポイントについて理解を深め、今後の学習アセスメントづくりの可能性についても検討します。

I. 概要

日時 2025年3月14日（金） 14:00～15:30
場所 朱雀キャンパス B03会議室
対象 学校法人立命館の教職員

※オンライン併用（オンラインでは日英2言語での文字情報提供を実施します）。

II. 講師

川崎 聡大 氏（本学産業社会学部教授）

<プロフィール>

博士（医学、岡山大学）。

研究テーマは発達障害や知的障害・言語障害の背景や支援法を心理学・脳科学の観点から検証するディスレクシア（発達性読み書き障害）の支援法やインクルーシブ教育実践を可能とする評価法の研究。近著は『発達障害の子どもに伝わることば』（SB新書）。

III. 申込方法

下記リンク、もしくはQRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/NV8aPFqg22>

申込締切：2025年3月13日（木）17:00



※ 座席位置や会場誘導等の配慮が必要な方は2月28日（金）までに具体的なご希望内容を、以下の「お問い合わせ先」メールアドレスまでご連絡ください。ご要望内容を検討させていただき、できる限りの対応をいたします。

<お問い合わせ先>

diver-i@st.ritsumei.ac.jp

主催 ダイバーシティ＆インクルージョン推進室
協力 障害学生支援室